

YAMAGATA MUSEUM of SCIENCE and INDUSTRY

令和 5 年度

年 報

第 23 号

山形県産業科学館

目 次

ご挨拶	山形県産業科学館長	宮野 悦夫	……………	1
	山形県産業科学館配置図		……………	2
I	山形県産業科学館概要		……………	3～10
	1. 設置目的			
	2. 整備方針			
	3. 施設概要			
	4. 沿革			
	5. 運営組織			
	6. ボランティアの活動状況			
II	利用状況		……………	10～11
III	事業実績		……………	12～25
IV	事業取材実績		……………	26
 (参考資料) ①新聞掲載記事				
②令和5年度年間イベント一覧表				

科学であそび、産業をまなぶ

山形県産業科学館
館長 宮野悦夫

山形県産業科学館は2001年元旦、霞城セントラルとともにオープンしてから今年で24年目を迎え、間もなく四半世紀になろうとしています。これまで多くの皆さまに親しまれ、子どもから大人まで629万人をこえるお客様が来館しました。令和5年度の入館者数は昨年度より10万4,316人多い18万1,443人。団体数は、県内各地域から学校や企業などが254件・延べ5,913名が来館し、85件・1,552名の増加となりました。科学の原理を体験的に学び、県内の産業の歴史や技術を総合的に知ることができる施設として、学校や企業などにも有効に活用していただいております。

2階「フリースペース」や4階「発明工房」では、延べ270日間の体験的なイベントが開催されました。教育機関や団体によるイベントでは、毎年恒例の「未来の科学の夢絵画展」「東北芸術工科大学のアートものづくり教室」、山形大学 SCITA センターの「みんなで楽しむスライム実験」、県立産業技術短期大学の「からくり大発見」、やまがたメイカーズネットワークによる「ロボット教室」、パイプロボット普及協会によるメカモグラの体験と大会を開催して、多くの子どもたちに喜んでもらうことができました。また、山形大学ヤマガタステム(STEM) アカデミーによる「SDGs 未来の都市づくり」の模型展示もあり、児童や生徒による素晴らしい探求学習の実践を、広く紹介する機会となりました。

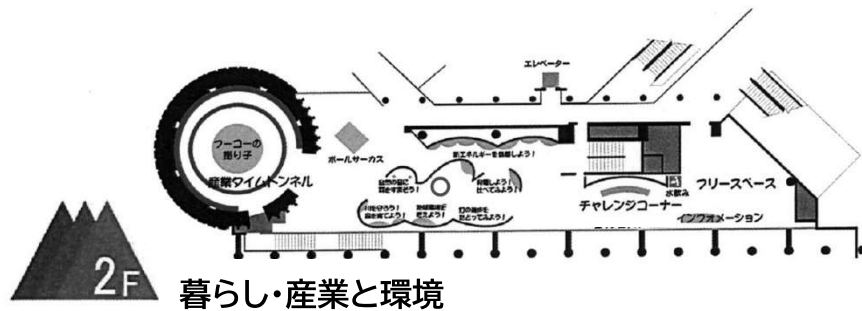
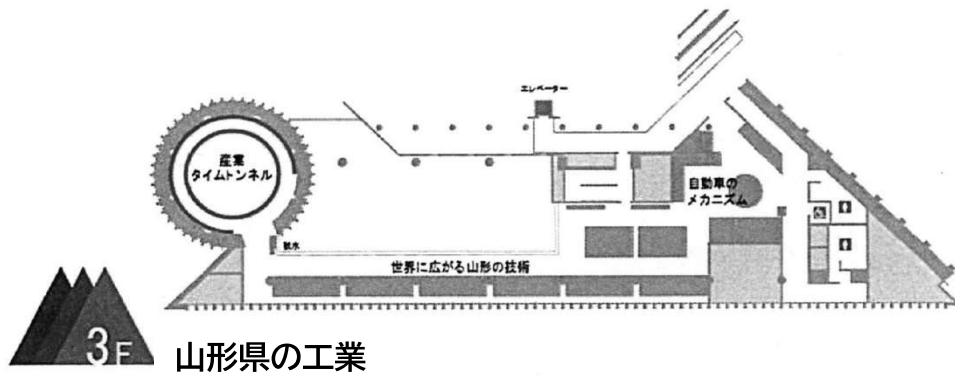
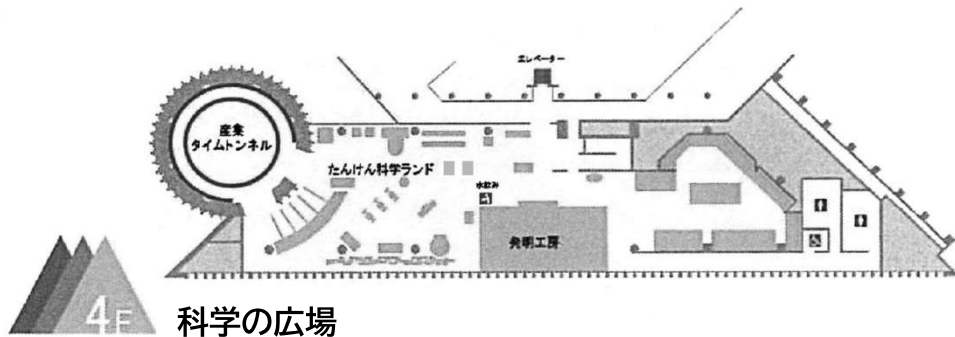
山形は「ものづくり」がさかんな県です。産業科学館では、県内23市町村に立地する38の企業・団体から展示協力をいただいております。さまざまな特色ある製品や技術が紹介されています。その中で、新規に(株)山本製作所が新たに企業ブースを開設し、(株)シェルターが全面リニューアルしました。企業が誇る技術・製品を体験的に、遊びながら理解できるように工夫され、好評を博しております。小学校などでは、それらの見学を目的にした「社会科見学」が活発です。県内各地域から訪れて、自分たちの故郷には、どんな企業や産業があるかを一挙に知ることができます。

県民参加型の運営を推進する当館では、30名近くのボランティアさんが登録し積極的に活動しております。そのうち7名の「たんけん科学ランド相談員」による活動では、「夏休み自由研究相談」を6日間、毎週金・土曜日をベースにした「ワークショップ」(計46種類の理科工作)を合計89日間、それぞれ開催し好評を博しました。

このたび、平成5年度の取り組みを「年報第23号」としてまとめました。将来をにう子どもたちを思う、皆さまの力強いご協力に心よりお礼申し上げます。これからも、科学の面白さを実感でき、産業に興味や関心を持てるような施設として、本県産業の発展に寄与できることを目指してまいります。

山形県産業科学館

山形県産業科学館配置図



I 山形県産業科学館概要

1. 設置目的

本県の将来を担う子供たちをはじめ、多くの県民に対し本県産業の歴史及び現状、県内企業が有する優れた技術力や製品等を紹介するとともに、それらを支える技術や科学原理に親しんでもらうことにより、本県産業並びに科学への理解や興味を生み出す機会を提供する。

2. 整備方針

県民の多様なニーズに応え、総合学習や生涯学習の視点に立って、わかりやすい展示解説・参加体験型施設設備を考慮し、誰もが楽しめる科学館とする。

■環境に関する様々な課題や、環境と暮らしや産業の関わりについて理解し、その保全・活用に向けた産業、科学の取り組みの方向性を学習する。

■県内有力企業（38社）が国内や世界に誇る技術の展示を行う。また、本県工業の歴史をパネルにて紹介しながら「工業県山形」の理解を図る。

■楽しみながら科学原理や先端技術を体験できる多様な装置の導入を図るとともに、「発明工房」では、身近な材料を使って体験学習が可能なイベントを開催する。

3. 施設概要

■所在地	山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内 低層棟2～4階
■延床面積	2,011㎡
■階構成	2階 暮らし・産業と環境 3階 山形県の工業 4階 科学の広場

4. 沿革

■平成5年度	基本構想の想定
■平成6年度	産業科学館整備案作成
■平成7年度	基本計画策定（基本計画策定委員会設置）
■平成8～9年度	基本設計・実施設計
■平成10年度～	本体建設
■平成12年7月	展示工事

平成12年度

■平成13年1月1日	午前0時 霞城セントラルのグランドオープンと共に開館
------------	----------------------------

平成13年度

■平成13年9月15日	入館者50万人達成記念式典（開館後258日目）
■平成14年2月6日	山形県産業科学館マスコットキャラクター審査会

平成14年度

■平成14年4月25日

山形県産業科学館マスコットキャラクター愛称決定



ピコリン

【デザイン者】
佐賀県佐賀市
ナガイシ シゲノブ
永石 繁信様

【命名者】
山形県酒田市
サイトウ ケイコ
齋藤 慶子様



ゆめりん

【デザイン者】
愛知県名古屋市
イシカワ ワイチ
石川 和子様

【命名者】
三重県四日市市
コテラ ミツオ
小寺 光雄様



チェリリン

【デザイン者】
茨城県相馬郡
ヤマシタ タダシ
山下 正様

【命名者】
山形県東村山郡
オクヤマ アイ アヤ
奥山 藍・文様

■平成14年12月21日

入館者100万人達成記念式典(開館後720日目)

記念事業として、コミュニケーションロボット・あんないロボットの愛称募集開始

平成15年度

■平成15年7月

全国初県内工業高校生による「テクノボランティア」活動開始

平成16年度

■平成16年4月24日

入館者150万人達成記念式典(開館後1,210日目)

平成17年度

■平成17年9月19日

入館者200万人達成記念式典(開館後1,723日目)

■平成17年12月17日

開館5周年記念イベント

『エアドーム式プラネタリウム上映会～山形で輝く星達からのメッセージ～』

平成18年度

■平成18年4月1日

指定管理者制度導入に伴い「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

■平成19年3月28日

入館者250万人達成(開館後2,278日目)

平成19年度

■平成19年6月10日

3階自動車コーナー全面リニューアル

平成20年度

■平成20年10月11日

入館者300万人達成記念式典(開館後2,841日目)

■平成21年3月21日

2階東側入口リニューアル

平成21年度

- 平成21年4月1日 指定管理者制度2期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

平成22年度

- 平成22年7月21日 2階フロア全面リニューアル
- 平成22年7月29日 入館者350万人達成（開館後3,497日目）
- 平成22年7月31日 リニューアルオープン式典
- 平成23年1月8日 開館10周年記念事業 らんま先生のエコサイエンスショー

平成23年度

- 平成23年4月6日 平成23年度開館
- 3月11日発生 of 東北地方太平洋沖地震の影響による、館内安全点検のため4月5日まで臨時休館とした。
- 平成24年3月7日 ボランティア感謝状贈呈式
- 23日 10年間継続してご活動いただいた20名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

平成24年度

- 平成24年4月1日 指定管理者制度3期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成24年5月12日 入館者400万人達成記念式典（開館後4,150日目）
- 平成24年8月25日 ボランティア感謝状贈呈式
- 10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

平成25年度

- 平成26年2月18日 2階東側入口に有機EL照明コーナー設置
- 平成26年2月27日 入館者450万人達成（開館後4,806日目）
- 平成26年3月9日 デジタル地球儀「触れる地球」の贈呈式及びデモンストラーション講演「地球目線で未来をデザインする」開催

平成26年度

- 平成27年2月22日 ボランティア感謝状贈呈式
- 10年間継続してご活動いただいた4名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。
- 平成27年3月14日 石川 堯氏寄付により4階たんけん科学ランド新アイテム「サウンドウェーブ」「ボイスチェンジャー」設置

平成27年度

- 平成27年4月1日 指定管理者制度4期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成27年10月18日 開館15周年記念事業
くす田博士のアクロバットサイエンスショー
- 平成28年1月10日 入館者500万人達成記念式典（開館後5,488日目）
500万人目の来館者
山形県山形市 小野寺 ^{オノデラ} アイラ ^{アイラ} 逢羅さん（7歳）
- 平成28年1月30日～
3月31日 山形県産業科学館開館15周年記念写真展開催

平成28年度

- 平成28年9月3日 2階暮らし・産業と環境フロアに新アイテム「ろ過のオブジェ」設置

平成29年度

- 平成30年2月20日 2階フリースペースに「巨大滑車のダンボール製原寸大模型」設置
県内企業が有する技術や製品を紹介する目的で設置した。
有限会社渡辺鋳造所(山形市)の監修のもと、同社の製品である超高層ビル向けエレベーター用大型滑車のダンボール製原寸大模型を、株式会社丸定(米沢市)に依頼し製作した。
- 平成30年2月24日 入館者550万人達成（開館後6,264日目）

平成30年度

- 平成30年4月1日 指定管理者制度5期目、「山形県中小企業団体中央会」及び「特定非営利活動法人環境ネットやまがた」の共同管理者による運営開始
- 平成31年1月30日 ボランティア感謝状贈呈式
10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

令和元年度

- 平成31年4月1日 2階に「科学道100冊ジュニア」書籍導入
子供たちが、科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊ジュニア」を設置した。
- 令和元年11月13日
12月14日
令和2年1月18日 山形市立第三中学校ワークショップ事業受入れ
- 令和2年3月3日～
3月19日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和2年3月28日～
3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館

令和2年度

- 令和2年4月1日～5月12日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和2年4月1日 2階に「科学道100冊」書籍導入
科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊」を設置した。
- 令和2年4月4日 臨時休館中の情報発信のためSNSアカウントの運用を開始
魅力的な科学情報等を積極的に発信し、子どもたちの科学する心の醸成を図るため、山形県がSNS（インスタグラム・ツイッター）を開始した。産業科学館はその情報提供を行った。
- 令和2年5月13日～令和3年3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
- 令和2年9月11日 天童市立寺津小学校よりフェイスシールドの寄贈
ワークショップやイベント時の感染症対策に活用できるよう、天童市立寺津小学校の6年生がやまがたメイカーズネットワークの技術支援を受け作製したフェイスシールドが寄贈された。
- 令和2年10月1日 4階体験型展示装置新アイテム「ランドスケープ・マジック」設置
- 令和2年12月26日 2階「手作り木琴」設置

令和3年度

- 令和3年4月1日～4月26日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和3年4月27日～令和4年1月26日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
- 令和3年6月30日 入館者600万人達成（開館後7,486日目）
- 令和3年7月1日 開館20周年と入館者600万人達成を記念し、入館者600万人達成後最初の団体利用者である長井市立致芳小学校4・5年生へ記念品を贈呈した。
- 令和3年6月30日～7月2日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
- 令和4年1月27日～3月6日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和4年3月8日～3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館

令和4年度

- 令和4年4月1日～
令和5年3月12日
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
- 令和4年7月6日～
7月8日
山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科
2年生4名
内 容：科学道100冊レコメンデーションの作成とプレゼンテーション
- 令和4年6月1日～
令和5年3月28日
4階体験型展示装置「電力バランスゲーム～町に電気をとどけよう～」設置
- 令和5年2月1日～
3月31日
4階体験型展示装置「動くおえかき体験装置」設置
用紙に描いた絵をパソコンに取り込むと、スクリーンに映し出されて、その絵が動き出すアイテム。

令和5年度

- 令和5年6月21日～
令和6年3月20日
4階体験型展示装置「電力バランスゲーム～町に電気をとどけよう～」設置
発電方法ごとの特徴や電力需給バランスの重要性について、小中学生が学べることを目的として、電力の需給調整を疑似体験できるゲーム（タブレット）を設置。
- 令和5年7月4日～
7月6日
山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科
2年生4名
内 容：企業ブース紹介動画の作成と科学アイテムメンテナンス実習
- 令和5年10月26日
4階体験型展示装置新アイテム「スイングバイ」設置
惑星探査機が少ない燃料で早く遠くの惑星に行くために使っている『スイングバイ航法』を体験できるアイテム。



5. 運営組織

- 設置主体 山形県産業労働部 産業技術イノベーション課
- 指定管理者 山形県産業科学館共同管理者
代表となる法人 山形県中小企業団体中央会
構成員 特定非営利活動法人環境ネットやまがた
- 組織体制 館長 (1名)
職員 (9名)
技術嘱託職員 (1名) 計11名
- 開館時間 10:00～18:00
- 休館日 原則毎週月曜日
(月曜が祝日の場合は翌平日)
12月29日～1月3日 (年末年始)

■運営上の配慮点

- (1) 本館の設置目的達成に向け、県民のみならず、訪れる全入館者に対し、優しく、丁寧な対応を図り、明るい環境づくりに努める。
- (2) 身体の不自由な方へ配慮し、
 - ①視覚に障がいがある方に対しては、点字の案内板や科学アイテム点字解説書を設ける。
 - ②歩行に障がいのある方に対しては、車椅子やベビーカーを配置し、貸出しのできるようにする。
- (3) 入館料無料
- (4) イベント等の開催
 - ①学校が休みの土・日・夏休みなどの対応として、「発明工房」における科学実験や工作教室、その他体験教室等のイベントを開催する。
 - ②工業高校をはじめ県内各教育機関に学ぶ生徒・学生による研究成果の発表の場を提供する。
- (5) 新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に行う。

6. ボランティアの活動状況

■登録状況

①ガイドボランティア	22名
②たんけん科学ランド相談員	7名
合計	29名

■活動状況

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開館日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	25	27	309	25.8
活動者総数	39	46	47	53	46	46	50	40	48	34	37	52	538	44.8
1日平均活動者	1.5	1.8	1.8	2.0	1.7	1.8	1.9	1.5	2.0	1.4	1.5	1.9		1.7

■活動の様子



ガイドボランティア



たんけん科学ランド相談員

II 利用状況

■年間入館者数（単位：人）

平成12年度	239,815
平成13年度	483,149
平成14年度	389,941
平成15年度	359,645
平成16年度	373,760
平成17年度	326,979
平成18年度	332,730
平成19年度	326,566
平成20年度	297,469
平成21年度	284,183
平成22年度	260,963
平成23年度	298,053

平成24年度	276,970
平成25年度	279,134
平成26年度	267,197
平成27年度	255,357
平成28年度	244,058
平成29年度	232,090
平成30年度	225,818
令和元年度	204,288
令和2年度	34,283
令和3年度	45,033
令和4年度	77,127
令和5年度	181,443
合計	6,296,051

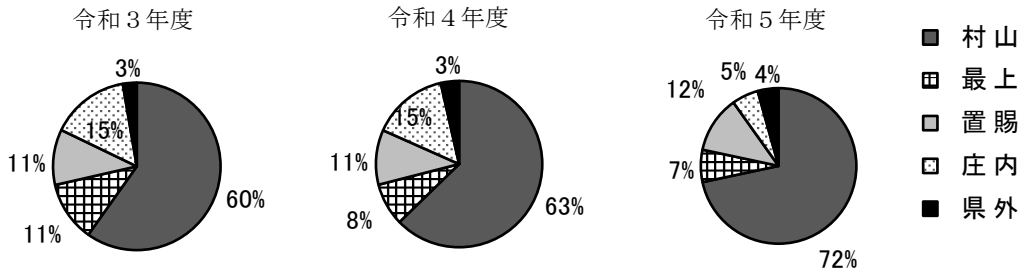
■令和5年度団体利用数（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和4年度 (参考)
小学校	0	4	28	6	0	14	20	9	1	0	3	2	87	80
中学校	1	1	0	1	0	1	3	2	0	0	0	0	9	11
高等学校	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
子供会	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
公民館 成人 生涯学習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
特別支援学校	0	1	3	0	0	8	3	0	1	1	0	0	17	13
幼稚園 保育園	1	1	0	1	2	4	8	6	8	3	6	6	46	28
その他	4	3	8	7	23	3	7	4	8	6	1	18	92	35
合計	6	11	39	16	25	30	41	21	18	10	11	26	254	169

■ 県内各ブロック別団体利用状況

(単位：件)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
村 山	67	106	182
最 上	13	14	17
置 賜	12	18	30
庄 内	17	25	14
県 外	3	6	11
合 計	112	169	254



■ 目的別団体利用状況

(単位：件)

目的	令和3年度	令和4年度	令和5年度
社会科見学	32	43	64
修学旅行	17	26	16
園外保育	6	11	7
遠足	16	32	40
散歩	6	7	21
校外学習	18	19	24
生活科の学習	4	5	5
見学	1	5	15
各種研修	0	2	10
その他	10	19	44
不明（記入なし）	2	0	8
合計	112	169	254

■ 令和5年度における団体見学の動向


令和5年度は、254件・5,913名よりご利用いただいた。昨年度と比較して利用件数は85件増となり、利用人数も1,552人増となった。今年度は学生の団体だけでなく、企業の研修や一般団体の見学先の1つとしてもご利用いただき、幅広い年齢層の方々に当館を知ってもらえる機会となった。また、今年度は新型コロナウイルスによる入館の制限が解除されたこともあり、予約だけでなく当日の団体利用も多く見受けられ、コロナ禍以前のような気軽な利用が戻りつつあるように感じる。今後とも年齢を問わず多くの来館者に学び・楽しんでいただけるような施設づくりに取り組んでいく。

Ⅲ 事業実績

企画事業イベント

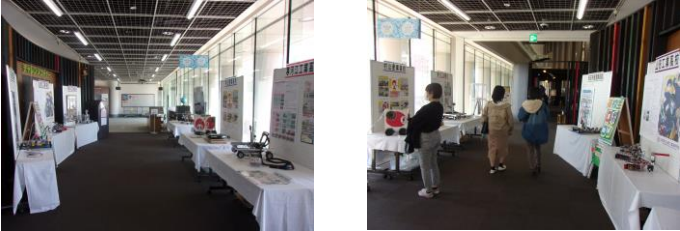
主に毎週金・土曜日

ワークショップ

開催時間	【午前】10:30~12:00 【午後】13:00~14:30		
事業内容	<p>身近にあるものを材料にした科学工作や実験を毎回1種類ほど準備をして、どなたでも気軽に科学の面白さに触れていただける場を提供し、参加者の科学への興味、関心を喚起することを目的として実施した。</p> 		
月別事業内容	【4月】	くるくるパズル・ひっくりかえるカメ・ごむごむジャンプ！ イースターver かぜのメリーゴーランド	
	【5月】	ころころホイール・紫外線チェッカーをつくろう・くりすたる・スコープ 空気てっぽう・かみこぶたをつくろう	
	【6月】	くるくるっやじろべえ・ぶんぶんカエル・くるくるクラゲ・ソーマトロープ	
	【7月】	ポリシュート・ガリガリプロペラ・きらきらウォーター・風船カーリング ぶんぶんセミ	
	【8月】	紫外線チェッカーをつくろう・ガリガリプロペラ・きらきらウォーター 風船カーリング	
	【9月】	ストロー飛行機をつくろう・くるりん☆カップ・おもしろかざぐるま あっちこっちボール・くるくるリボン	
	【10月】	しゅーていんぐスター！・ソーマトロープ・ごむごむジャンプ！ ハロウィンver 紙飛行機を飛ばそう・紙ブーメランをつくろう	
	【11月】	くるくるレインボー・くりすたる・スコープ・ふしぎな絵本 のぼれのぼれおさるさん	
	【12月】	マジックカード・木の実や木の葉のオーナメント・きらきらウォーター クリスマスver マジカルシート・くるくるレインボー	
	【1月】	正月の凧をつくろう・えと干支こうさく！・かみなりくんまわれ！・へんてこ？コマ 牛乳パックDEぶんぶんゴマ 干支ver・ふわっと着地！・針金ごま	
	【2月】	くるくるパズル・ひっくりかえるカメ・かみなりくんまわれ！ ロケットぼーる！・あっちこっちボール・ソーマトロープ	
	【3月】	ビー玉スピナー！・ぼっぶあっぶスピナー・ふわっと着地！・舞クラゲ くるくるっやじろべえ・かみこぶたをつくろう	
講師名	たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・鈴木 景子氏・児玉 勝義氏・今泉 栄治氏 石澤 強氏・鈴木 理枝子氏・金山 裕一氏		
会場	山形県産業科学館4階 発明工房		
対象	どなたでも	開催日数 89日	ワークショップの種類 46種類
			参加人数 813人


令和5年3月25日(土)
～4月2日(日)

高校生ロボコン in 山形県産業科学館
未来へチャレンジ！綱引きロボットがやってくる

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>自動車のリサイクル部品を活用して各校の生徒が自作した綱引きロボットを展示した。また、そのロボットが実際に綱引き対戦を行っている様子を動画で紹介し、ロボットへの興味・関心を喚起する場を提供することができた。</p> 				
参加校	山形工業高等学校、寒河江工業高等学校、村山産業高等学校、新庄神室産業高等学校、酒田光陵高等学校、長井工業高等学校				
実施者	<p><主催> 山形県産業科学館 <後援> 山形県高等学校校長会工業部会 <協力> 山形新聞社、山形日産グループ</p>				
会場	山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	



令和5年5月5日(金・祝)

コマで遊ぼう～「ばくうコマ」を体験しよう～

開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>バクウ研究所より寄贈頂いた「ばくうコマ」を体験するイベントを実施。展示したコマを代表の富川氏の解説や実演によって紹介した。</p> 				
講師名	バクウ研究所 代表 富川 義朗氏(山形大学名誉教授)、佐藤 芳弘氏、高野 剛浩氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	



令和5年4月22日(土)
～5月28日(日)

SDGs「米工なせばなる」高校生チャレンジ
米工版スマートグリッドと脱炭素社会へ向けて

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>県立米沢工業高校の生徒が脱炭素社会に向け長期にわたり取り組んできた「ゼロエミッションプロジェクト」について展示。5枚のパネルと2本の動画で紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	


令和5年6月3日(土)
～7月9日(日)

SDGs 山形工業高校の取り組み
山形の海とマイクロプラスチック

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>県立山形工業高校の生徒による、マイクロプラスチックの調査と研究の成果を紹介。山形の海で採取したサンプルやそれらを分析したデータを展示し、パネルと動画による内容解説を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	


令和5年7月27日(木)・29日(土)
8月2日(水)・6日(日)・
9日(水)・12日(土)

夏休み自由研究相談

開催時間	【午前】10:30～12:00【午後】13:00～14:00				
事業内容	夏休み期間中に全6回の日程で開催。小・中学生の自由研究課題に対する相談に講師が応じ、研究のすすめ方やまとめ方のアドバイスをを行った。 				
講師名	たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・鈴木 景子氏 児玉 勝義氏・石澤 強氏 鈴木 理枝子氏・金山 裕一氏 山形県立山形東高等学校 教諭 高橋 明子氏				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース				
対象	小・中学生	定員	なし	参加人数	【小学生】24名 【中学生】4名 【合計】28名

令和5年8月5日(土)

2023青少年のための科学の祭典in山形

開催時間	10:00～16:00				
事業内容	科学技術への理解や関心を深めてもらうことを目的として開催した。科学に関する工作、実験、観察ができるブースを設置。また、吉岡亜紀子先生によるサイエンスショーを行い、参加者は、普段なかなか見たり実験できない専門的なことを体験することができた。 				
実施者	<主催>やまがた科学・産業体験実行委員会 (構成 山形大学理学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県工業会、山形県産業科学館指定管理者、山形県産業科学館、一般社団法人山形県発明協会、山形県産業労働部産業技術イノベーション課、山形県教育局義務教育課、山形県教育局高校教育課、みんぐるやまがた) <共催>公益財団法人日本科学技術振興財団				
協賛	<特別協賛>(株)山形銀行、(株)荘内銀行、(株)きらやか銀行、山形信用金庫 <協賛>霞城セントラル管理組合、アイジー工業(株)、(同)SK-Software、Spiber(株)、(株)チノー山形事業所、(株)リコー、リコージャパン(株)				
特別協力	山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんぐるやまがた				
会場	霞城セントラル1階アトリウム、山形県産業科学館2・4階、やまぎん県民ホール 1～3階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	延べ 6,823 名



令和5年7月15日(土)
～8月27日(日)

産業技術短大(さんぎたん)の取り組み
SDGsと産業技術の結びつき

開催時間	10:00～18:00			
事業内容	<p>山形県立産業技術短期大学の各学科における学習をSDGsの観点から紹介。ものづくりや取り組みについてまとめたパネルを展示した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
会場	山形県産業科学館4階			
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数


令和5年8月30日(水)
～11月4日(土)

特別展 産業を学ぶ高校生の取り組み
高校生ものづくりコンテスト山形県大会 旋盤作業部門

開催時間	10:00～18:00			
事業内容	<p>令和5年6月11日に開催された「第19回高校生ものづくりコンテスト山形県大会 旋盤作業部門」の競技内容や競技風景、出場選手を動画とパネルで紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
会場	山形県産業科学館3階			
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数


令和 5年11月18日(土)

からくり大発見2023 by産技短

開催時間	10:00～15:00				
事業内容	<p>工作や産業技術を体験する学科ごとのコーナーを館内に全5ブース設置した。参加者は各自、事前に申し込んだブースを巡り、各分野のものづくりに触れている様子が見られた。</p> 				
実施団体	山形県立産業技術短期大学校				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース、4階 発明工房				
対象	小学3年生以上 (但し、小学2年生以下は保護者同伴で参加可)	定員	142名	参加人数	147名



令和 5年11月17日(金)
～11月20日(月)

近代建築山形ミュージアム at 旧吉池医院
プレオープン

開催時間	14:00～18:00				
事業内容	<p>近代建築山形ミュージアム委員会に参加し、産業科学館で令和4年度に開催した企画事業「耐震構造学者 佐野利器を知る12の扉 知りたい！が未来をつくる — 郷土が生んだ建築界の偉人」の内容について展示を行った。 佐野利器は山形県白鷹町出身の建築家で構造学の創始者であり、吉池医院の初代吉池省吾氏とは旧制・米沢中学校で同級生の関係であった。</p> 				
実施者	<p><主催>近代建築山形ミュージアム委員会 <協力団体>公益財団法人山形県生涯学習文化財団、山形県産業科学館、山形市観光協会、城下町やまがた探検隊</p>				
会場	旧吉池医院(山形市十日町)				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	906名


令和5年 6月25日(日)・
7月23日(日)・
11月19日(日)・
12月17日(日)

ライトレースロボット製作とプログラミング講習会並びに第3回ライトレース山形大会
未来の科学者の皆さんへ！今年も君の番だ！

開催時間	講習会3回 10:30～16:30、第3回ライトレース山形大会 10:30～13:00				
事業内容	<p>ライトレースロボットの製作とプログラミングの講習会を3日間に分けて実施した。参加者はライトレースロボットの概要・電子部品や制御について学び、実際にロボットの組み立て・プログラミングを行い、コースの試走をした。</p> <p>【6月25日(日)】 ロボットの仕組みとして、CPU、センサ、モータードライブについて学び、実際に半田ごて等の工具を使用しロボットの組み立てを行った。 (参加人数 小学4年生:4名、小学6年生:1名、保護者:5名)</p> <p>【7月23日(日)】 前回製作したロボットに基本のプログラムを読み込ませ、実際に動かすか試走した。 (参加人数 小学4年生:3名、小学6年生:1名、保護者:4名)</p> <p>【11月19日(日)】 引き続き、ロボットにプログラムを読み込ませ試走を行った。また次回の大会に向けて、課題となるカーブやクランク走行等についても学び、ロボットの調整を行った。 (参加人数 小学4年生:3名、小学6年生:1名、保護者:4名)</p> <p>【12月17日(日)】 6月25日、7月23日、11月19日の講習会で製作したロボットによる、第3回ライトレース山形大会を実施した。参加者は調整等を加えながらコースの試走を行い、本番のタイムトライアルでは無事全員完走する事が出来た。また最後に、参加者全員へ修了証の授与を行った。 (参加人数 小学4年生:4名、小学6年生:1名、保護者:5名)</p>				
					
主催	やまがたメイカーズ ネットワーク				
後援	山形市教育委員会				
講師名	やまがたメイカーズ ネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏				
高校生スタッフ	山形県立山形工業高等学校 生徒2名				
会場	講習会3回 山形県産業科学館4階 発明工房 第3回ライトレース山形大会 山形県産業科学館2階 フリースペース				
対象	小学4年生～ 中学生まで	定員	先着10名	参加人数	【小学4年生】4名 【6年生】1名 【合計】5名


令和 5年11月 5日(日)
～12月28日(木)

特別展 産業を学ぶ高校生の取り組み
高校生たちの熱き挑戦！メカトロアイデアコンテスト

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>メカトロアイデアコンテストの概要やコースについて紹介した。ロボットが難しいコースの課題を次々とクリアして進んでいく様子を動画(酒田光陵高校・山形工業高校)で紹介したり、山形工業高校の生徒が制作したロボット及びその制作プロセスを展示した。</p> 				
会場	山形県産業科学館3階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	


令和6年2月18日(日)

ペーパーステンドグラスを作ってみよう！
～東北芸術工科大学のアートものづくり教室～

開催時間	10:30～11:00、11:00～11:30、11:30～12:00 13:30～14:00、14:00～14:30、14:30～15:00				
事業内容	<p>花紙を切り貼りしてカラフルなペーパーステンドグラスを製作した。参加者は枠に合わせて思い思いに花紙を配置し、完成すると光に透かしながら出来栄を確認していた。</p> 				
講師名	東北芸術工科大学 デザイン工学部 プロダクトデザイン学科 准教授 堀内 芳明氏				
指導者	東北芸術工科大学 学生4名				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	主に小学生以上 (小学2年生以下は) 保護者同伴	定員	各回5名 先着30名	参加人数	32名


令和6年3月15日(金)
～3月24日(日)

近代建築山形ミュージアム at 旧吉池医院 2
山形のかげがえのない個性

開催時間	14:00～18:00				
事業内容	<p>近代建築山形ミュージアム委員会に参加し、「郷土が生んだ建築界の巨人『耐震構造学者 佐野利器』を知る12の扉」と題し、山形県白鷹町出身の建築家で構造学の創始者である佐野利器を紹介する展示を行った。</p> 				
実施者	<p><主催>近代建築山形ミュージアム委員会 <協賛>山形生花地方卸売市場 <協力団体>公益財団法人山形県生涯学習文化財団、山形県産業科学館、山形市観光協会、城下町やまがた探検隊</p>				
会場	旧吉池医院(山形市十日町)				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	1,834名


令和6年3月15日(金)
～3月24日(日)

近代建築山形ミュージアム at 旧吉池医院 2
「郷土が生んだ建築界の巨人『耐震構造学者 佐野利器』を知る12の扉」ギャラリーミニトークと紙写真芝居

開催時間	14:00～18:00				
事業内容	<p>「郷土が生んだ建築界の巨人『耐震構造学者 佐野利器』を知る12の扉」の展示とあわせて、写真等を用いたギャラリートークを行い、山形県出身の建築家たちの功績を紹介した。</p> 				
講師	山形県産業科学館 館長 宮野悦夫				
実施者	<p><主催>近代建築山形ミュージアム委員会 <協賛>山形生花地方卸売市場 <協力団体>公益財団法人山形県生涯学習文化財団、山形県産業科学館、山形市観光協会、城下町やまがた探検隊</p>				
会場	旧吉池医院(山形市十日町)				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

令和6年3月15日(金)
～3月24日(日)

近代建築山形ミュージアム at 旧吉池医院 2
山形県産業科学館わくわく理科工作「全反射カード」の配布

開催時間	14:00～18:00				
事業内容	<p>「近代建築山形ミュージアム at 旧吉池医院 2」へ来場いただいた方へ「全反射カード」の配布を行い、理科工作のおもしろさを伝えたり、産業科学館を知ってもらう機会とした。</p> 				
会場	旧吉池医院(山形市十日町)				
対象	どなたでも	定員	400名	参加人数	

企画事業イベント(協賛事業)



日程	イベント名	実施団体名	開催場所	内容
4/8(土) 4/9(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
4/23(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」を作ろう	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト	4階発明工房	「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。
	サイエンスショー 「水素は未来のエネルギー」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	水を電気力で水素と酸素に分解する実験や、気体の性質をわかりやすく学ぶサイエンスショーを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「偏光板万華鏡」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「偏光板万華鏡」作りを実施した。

6/4(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「ふわふわスライム」を作ろう	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト	4階発明工房	「のび～るスライム」「ふわふわスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「しゅわしゅわ入浴剤」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「しゅわしゅわ入浴剤」作りを実施した。
6/24(土) 6/25(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
8/20(日)	ミニ四駆教室	県立山形工業高等学校 機械技術科	2階フリースペース 4階発明工房	生徒が講師となって子どもたちにミニ四駆のつくり方を教え、つくったものをその場で動かすことによって、ものづくりの楽しさと奥深さを伝えた。
8/26(土) 8/27(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
10/1(日)	3Dプリンター講習会～3Dプリンターの輪を広げよう！！～	やまがたメイカーズネットワーク	4階発明工房	3Dプリンターについての講演と使い方等の講習を実施。3Dスキャナーやデュアルヘッドプリンターの紹介も行った。
10/15(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」をつくろう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。
	サイエンスショー 「プラスチック分類からリサイクルを考えよう！」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	プラスチックの材質による密度の違いを利用した実験や、材質判別装置を取り入れ、プラスチックの分類やリサイクルについてわかりやすく学ぶサイエンスショーを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「カラフルカプセル」をつくろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「カラフルカプセル」作りを実施した。
11/3(金・祝)	山形東高校「科学の日」	県立山形東高等学校 探究部理数班科学部門	2階フリースペース	オイルタイマー作りや水の表面張力を学ぶ実験、射的(玉となる油粘土の大きさや形の違いで飛び方がどう変わるかを体験)を実施した。
11/11(土) 11/12(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。



12/3(日)	みんなで楽しむスライム 実験2023後期	スライムの風	2階フリースペース 4階発明工房	スライム作り(のび～るスライム・サーモスライム)と、 全反射カード作りを実施した。
12/5(火) ～12/10(日)	第20回山形県未来の科学の夢絵画展	(一社)山形県発明協会	2階フリースペース	未来の科学の夢を取り入れたアイデアいっぱいの絵画を展示した。(展示数 52点)
12/10(日)	メカモグラ体験操縦会 in 山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階	常設コースと無料のレンタルロボットを使用し、どなたでも参加できる体験操縦会を開催した。
12/24(日)	やまがた木育プログラム 体験会 in 山形県産業科学館	山形県環境エネルギー部 みどり自然課	4階発明工房	山形県の木や森林のお話と、 ブナの木材を使ったストラップ作りを実施した。
1/7(日)	ミニ四駆教室	県立山形工業高等学校 機械技術科	2階フリースペース 4階発明工房	生徒が講師となって子どもたちにミニ四駆のつくり方を教え、 つくったものをその場で動かすことによって、ものづくりの楽しさと奥深さを伝えた。
1/14(日)	みんなで楽しむスライム 実験2023後期	スライムの風	2階フリースペース 4階発明工房	スライム作り(のび～るスライム・ ふわふわスライム)と、ソーモロープ作りを実施した。
12/26(火) ～1/30(火)	やまがた緑環境税取り組み状況パネル展示	山形県環境エネルギー部 みどり自然課	2階	やまがた緑環境税を活用した取り組み等をパネルで紹介した。
1/25(木) ～2/8(木)	ヤマガタSTEM(STEM)アカデミー「SDGs未来の都市づくり」	山形大学 ヤマガタSTEM(STEM)アカデミー	2階フリースペース	ヤマガタSTEM(STEM)アカデミーの講座「SDGs未来の都市づくり」の際に受講生が製作した作品を展示した。
2/10(土)、11(日)、 12(月・祝)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。 既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。

自主事業イベント

令和5年11月26日(日) クリスマスリース作り



開催時間	10:30~12:00				
事業内容	<p>自然に触れ、環境保護に興味をもってもらおうと、自然の素材を使ったクリスマスリース作りを行った。あけびやブドウのつる、ヒノキの葉などの材料をふんだんに使い、オリジナルの手づくりリースを完成させた。</p>  				
主催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協力	山形日産自動車株式会社				
講師名	山形県地球温暖化防止活動推進員 山田 寛爾氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定員	15名	参加 人数	16名

令和6年1月28日(日) 地球温暖化ってなあに？

開催時間	10:30~12:00				
事業内容	<p>地球温暖化について知り、カーボンニュートラルやその対策についてクイズを行うなどして学んだ。クイズやお話をしたあと、ぽかぽかで繰り返しかえる「あずきカイロ」を作った。</p>  				
主催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協力	山形日産自動車株式会社				
講師名	やまカボ・サポーター(山形県学生環境ボランティア)				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定員	15名	参加 人数	13名

令和6年3月10日(日)

海ゴミで作ろう 海辺の万華鏡

開催時間	10:30~12:00				
事業内容	<p>今海で行っている問題(海ゴミやマイクロプラスチックなど)を知り、それが私たちの生活と密接に関わっていることを学んだ。また、庄内浜で拾ったマイクロプラスチックなどで自分だけの万華鏡を作った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
主催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協力	山形日産自動車株式会社				
講師名	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 大谷 明氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定員	15名	参加 人数	14名

令和5年度山形県産業科学館事業取材実績

掲載・報道 日時	事業名	種別	媒体・内容
7/27(木)	企画事業イベント 「夏休み自由研究相談」	テレビ	さくらんぼテレビ 18:09～19:00 newsイット! やまがた
7/27(木)		テレビ	山形放送 18:15～19:00 news every.
7/27(木)		テレビ	山形テレビ 18:15～18:54 YTSゴジダス
8/13(日)		新聞	読売新聞
8/22(火)	協賛事業イベント 「ミニ四駆教室」	新聞	山形新聞
11/18(土)	企画事業イベント 「からくり大発見2023 by産技短」	テレビ	テレビユー山形 18:52～19:00 Nスタやまがた
12/3(日)	自主事業イベント 「クリスマスリース作り」	新聞	山形新聞
12/5(火)	協賛事業イベント 「第20回山形県未来の科学の夢絵画展」	テレビ	テレビユー山形 18:15～18:50 Nスタやまがた
12/8(金)		新聞	山形新聞
12/22(金)	ロボコン結果発表 やまがた高校生ロボット コンテスト	新聞	山形新聞
2/20(火)	企画事業イベント 「～東北芸術工科大学のアートものづくり 教室～ ペーパーステンドグラスを作っ てみよう!」	新聞	山形新聞
3/11(月)	自主事業イベント 「海ゴミで作ろう 海辺の万華鏡」	新聞	山形新聞

令和5年度年間イベント一覧表

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	曜	9月	日	曜	10月	曜	11月	曜	12月	曜	1月	曜	2月	曜	3月	
1	土	高校生ロボコン展示	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金		1	日	【協賛】3Dプリンター講習会(YMN)	水		金	ワークショップ	月	休館日	木		金		
2	日		火		金		日		水	夏休み自由研究相談	土	ワークショップ	2	月	休館日	木		土	ワークショップ	火	休館日	金	ワークショップ	土	ワークショップ	
3	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		3	火		金	ワークショップ	【協賛】山形東高校「科学の日」	日	【協賛】みんなで楽しむスライム実験	水	休館日	土	ワークショップ	日	
4	火		木		日	【協賛】みんなで楽しむスライム実験	火		金	ワークショップ	月	休館日	4	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		月	休館日	
5	水		金	「ばくうコマ」を体験しよう	月	休館日	水		土	科学の祭典	火		5	木		日	【特別展】メカトロアイデアコンテスト展示	火	【協賛】第20回山形県未来の科学の夢絵画展	金	ワークショップ	月	休館日	火		
6	木		土	ワークショップ	火		木		日	夏休み自由研究相談	水		6	金	ワークショップ	月	休館日	水	【協賛】第20回山形県未来の科学の夢絵画展	土	ワークショップ	火		水		
7	金	ワークショップ	日		水		金		月	休館日	木		7	土	ワークショップ	火		木	【協賛】第20回山形県未来の科学の夢絵画展	日	【協賛】山工フューチャープロジェクト②	水		木		
8	土	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	8	日		水		金	ワークショップ	月		木		金	ワークショップ	
9	日	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	火		金	ワークショップ	日		水	夏休み自由研究相談	土	ワークショップ	9	月		木		土	ワークショップ	火	休館日	金	ワークショップ	土	ワークショップ	
10	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		10	火	休館日	金	ワークショップ	日	【協賛】メカモグラ体験講座	水		土	ワークショップ	日	自主事業③ 万華鏡作り	
11	火		木		日		火		金		月	休館日	11	水		土	ワークショップ	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	月	休館日	木		日	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	月	休館日
12	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	夏休み自由研究相談	火		12	木		日	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	火		金	ワークショップ	月	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	火		
13	木		土	ワークショップ	火		木		日		水		13	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火	休館日	水		
14	金	ワークショップ	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		14	土	ワークショップ	火		木		日	【協賛】みんなで楽しむスライム実験	水		木		
15	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	15	日	【協賛】みんなで楽しむスライム実験	水		金	ワークショップ	月	休館日	木		金	近代建築山形ミュージアム2 (~3/24)	
16	日		火		金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ	16	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	土	ワークショップ	
17	月	休館日	水		土	ワークショップ	月		木		日		17	火		金	ワークショップ	近代建築山形ミュージアムプレオープン	日	YMNライトレース山形大会	水		土	ワークショップ	日	
18	火		木		日		火	休館日	金	ワークショップ	月		18	水		土	ワークショップ	からくり大発見by産技短	月	休館日	木		日	東北芸術工科大学のアートものづくり教室	月	休館日
19	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		19	木		日	YMNロボット製作とプログラミング講習会③	火		金	ワークショップ	月	休館日	火		
20	木		土	ワークショップ	火		木		日	【協賛】山工フューチャープロジェクト	水		20	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		水		
21	金	ワークショップ	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		21	土	ワークショップ	火		木		日		水		木		
22	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	22	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		金	ワークショップ	
23	日	【協賛】みんなで楽しむスライム実験	火		金	ワークショップ	日	YMNロボット製作とプログラミング講習会②	水		土	ワークショップ	23	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	土	ワークショップ	
24	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		24	火		金	ワークショップ	日	【協賛】県みどり自然体験イベント	【協賛】県みどり自然体験イベント	水		土	ワークショップ	日	
25	火		木		日	YMNロボット製作とプログラミング講習会①	火		金	ワークショップ	月	休館日	25	水		土	ワークショップ	月	休館日	木	【協賛】山形大学STEMアカデミー展示(~2/8)	日		月	休館日	
26	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		26	木		日	自主事業① リース作り	火		金	ワークショップ	月	休館日	火		
27	木		土	ワークショップ	火		木	夏休み自由研究相談	日	【協賛】メカモグラ・ビッグコーストーナメント	水		27	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		水		
28	金	ワークショップ	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		28	土	ワークショップ	火		木		日	自主事業② 地球温暖化ってなあに？	水		木		
29	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	夏休み自由研究相談	火		金		29	日		水		金	休館日	月	休館日	木		金	ワークショップ	
30	日		火		金	ワークショップ	日		水	【特別展】高校生ものづくりコンテスト(旋盤)展示	土	ワークショップ	30	月	休館日	木		土	休館日	火		土	ワークショップ	日		
31			水		月	休館日	木						31	火				日	休館日	水				日		
備考													備考													

■…国民の祝日・休日

山形県産業科学館

〒990-8580

山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内

T E L : 023-647-0771

F A X : 023-647-0772

U R L : <http://y-sunka.org>

E-mail : oideyo@y-sunka.org

製作 令和6年3月

発行 令和6年4月1日